東京都地区医師会会長 様東京都医師会代議員 様東京都医師会予備代議員 様

東京都医師会理事立候補のご挨拶

調布市医師会 佐々木 伸彦

(調布市医師会理事)

私は平成10年に東京都調布市で小児科診療所を開業し、平成16年より調布市医師会の理事を務めており小児保健、学校保健を担当してまいりました。

今回、東京都医師会理事に立候補する機会を頂き誠に光栄に存じます。

わが国は予防接種の後進国と言われておりましたが多くの方々の努力により今年度からヒブワクチン、小児用肺炎球菌ワクチン、子宮頸がんウイルスワクチンが定期予防接種となりました。また保育園の待機児童の解消のために都内では認可、認証の保育施設の拡充が進んでおります。

今の乳幼児保健、乳幼児医療の課題のうち、次の3つが重要であり、その対応を急ぐべきと考えます。

- (1)水痘、おたふくかぜ、B型肝炎、ロタウイルスなどの任意 接種ワクチンの定期接種化
- (2)保育園の園医の待遇改善や質の向上
- (3)自閉症スペクトラム障害や注意欠陥多動性障害などの発達障害の就学前の診断とその対応

小児科専門医として、東京都医師会の活動に少しでもお役に立っことができれば幸いです。

佐々木伸彦君を理事として推薦します



野中博

東京都医師会会長 日本医師会理事 日本医師会介護保険委員会委員長 調布市医師会

会 長 小田切光男

三鷹市医師会

会 長 若林 研司